

■ 節電行動計画(1枚目)

別紙1

| | | | | |
|---------|-------------------|--------|--|------|
| 医療施設名 | 国立病院機構岡山医療センター | | 病床数 | 609床 |
| 都県名 | 岡山県 | 住所(病院) | 岡山県岡山市北区田益1711-1 | |
| 担当者(部署) | 山内 清美 (事務部管理課) | 担当者連絡先 | 直通電話 086-294-9911 メールアドレス 6105sy01@hosp.go.jp | |

| | | | | |
|---------|--------------|--------|-------------------|--|
| 開設主体名 | 独立行政法人国立病院機構 | | | |
| 都県名 | 東京都 | 住所 | 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号 | |
| 担当者(部署) | | 担当者連絡先 | 直通電話 メールアドレス | |

自主的な取組による目標と結果

| | | | |
|-------|-------------|------------|--------------|
| 契約電力量 | 目標使用予定電力(b) | 目標電力削減率(c) | 今夏の最大電力量(結果) |
| 2166 | 2166kW | 0.00% | |

※H23.11新棟開棟後も契約電力の変更を行っていないので、現状維持を目標としたい。

節電対策メニュー

5つの基本アクションは原則として全て実施をお願いします

| | | 実施予定 | 実行確認 |
|----|--|------|------|
| 照明 | 事務室の照明を間引きする。 【具体的内容：休憩時間中、事務室の照明を消灯する。】 | ◎ | |
| | 使用していないエリア(外来部門、診療部門の診療時間外など)は消灯を徹底する。 【具体的内容：外来診察終了後の診察室、使用していない処置室、不在の部屋の照明を消灯する。】 | ◎ | |
| 空調 | 病棟、外来、診療部門(検査、手術室等)、厨房、管理部門毎に適切な温度設定を行う。 【具体的内容：風通しなど室内環境に配慮しつつ、室温は28℃以上に保てるよう、こまめに調整する。】 | ◎ | |
| | 使用していないエリア(外来、診療部門等の診療時間外)は空調を停止する。 【具体的内容：外来診察終了後の診察室は空調を停止する。】 | ◎ | |
| | 日射を遮るために、ブラインド、遮熱フィルム、ひさし、すだれを活用する。 【具体的内容：遮熱フィルムが貼付されている。】 | ◎ | |

| | |
|------|----|
| 日付 | 日付 |
| 6/29 | |

■節電行動計画(2枚目)

| さらに可能な限り下記のメンテナンスや日々の節電努力もお願いします | | 実施 予定 | 実行 確認 |
|----------------------------------|---|----------|----------|
| 節電啓 | 節電目標と具体策について、職員全体に周知徹底し実施する。 【具体的内容：会議等で節電目標を周知し実施する。】 | ○ | |
| | 節電担当者を任命し、責任者(病院長・事務長など)と関係部門が出席したフォローアップ会議や節電パトロールを定期的の実施する。 【具体的内容：日々の禁煙パトロールに合わせて、節電パトロールを実施する。】 | ○ | |
| | 医療機関の関係者に対して、家庭での節電の必要性・方法について情報提供を行う。 【具体的内容：職場での節電方法に加えて、家庭での節電方法についても情報提供する。】 | ○ | |
| 照明 | 従来型蛍光灯を、高効率蛍光灯やLED照明に交換する。 【具体的内容：会議室など直接患者環境に影響しない部分から、LED照明に切り替える。】 | ○ | |
| | 病棟では可能な限り天井照明を消灯する。 【具体的内容：休憩時間以外の休憩室など、使用していない部屋の照明は可能な限り消灯する。】 | ○ | |
| 空調 | 室内のCO2濃度の基準範囲内で、換気ファンの一定時間の停止、または間欠運転によって外気取り入れ量を調整する(外気導入による負荷を減らし冷房効率をあげるため)。 【具体的内容：大研修室などは外気温により、外気導入や室内循環を切替え冷房効率をあげる。】 | ○ | |
| | フィルターを定期的に清掃する。 【具体的内容：フィルター清掃を定期的に行い、冷房効率を上昇させる。】 | ○ | |
| | 搬入口の扉やバックヤードの扉を必ず閉め冷気流出を防止する。 【具体的内容：扉の開閉時間を出来る限り短縮するよう、職員・業者に通知する。】 | ○ | |
| | 電気以外の方式(ガス方式等)の空調熱源を保有する場合はそちらを優先運転する。 【具体的内容：燃料費価格、効率性、環境負荷を勘案し、可能な限りガスボイラーを稼働させる。】 | ○ | |
| コンセント 動力 | 調理機器、冷蔵庫の設定温度の見直しを行う。 【具体的内容：保管物品を勘案しながら、温度設定を可能な限り弱冷にする。】 | ○ | |
| | 電気式オートクレープの詰め込み過ぎの防止、定期的な清掃点検を実施する。 【具体的内容：オートクレープにあまり詰め込みすぎないように指導する。】 | ○ | |
| | 温水洗浄便座、エアタオル等のプラグをコンセントから抜く。 【具体的内容：感染防止の観点からエアタオルの停止はしない。】 | × | |
| | 自動販売機の管理者の協力の下、冷却停止時間の延長等を行う。 【具体的内容：自動販売機の売上低下に直結するため、協力不可能との回答であった。】 | × | |
| その他 | デマンド監視装置の設定を契約電力以下とし、警報発生時に予め定めた節電対策を実施する。 【具体的内容：新棟増築後以降、契約電力の改定を行なっていないため、今年度は実施不可能】 | × | |
| | コージェネレーション設備を設置している場合は、発電優先で運転する。 【具体的内容：】 | - | |
| | . | | |
| | . | | |
| | . | | |
| | . | | |

| | |
|------|----|
| 日付 | 日付 |
| 6/29 | |